

映画『君と花火と約束と』 長岡市内ゆかりの地のご紹介

映画に登場する場所を巡ってみてはいかがでしょうか。主人公の誠と煌、そして煌によく似た少女・ハルたちがいた場所を、実際の映画のシーンとともに詳しくご紹介します！

1 大手大橋



煌との「約束」を果たすため、誠が通行止めになった橋を渡って打ち上げ場所を目指すシーンなどで登場。花火大会中は実際に通行止めになるのでご注意ください。

2 西福寺



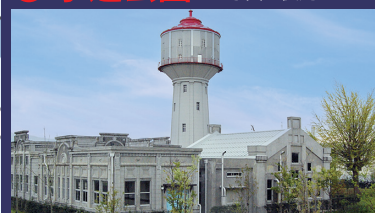
煌の父親の実家（ハルの家）に向かう場面で登場。戊辰戦争で敵の襲来を知らせた「維新の梵鐘」があります。

3 長岡戦災資料館



フユが戦争被害に関する展示を見るシーンのモデルがこちら。今年5月、旧互尊文庫の建物に移転しました。

4 水道公園



終盤の重要なシーンで登場。公園内にある水道タンクは長岡市のシンボリック存在で、国登録有形文化財になっています。



水道タンク
友の会会長
小林善雄さん

6歳で長岡空襲に遭いましたが、「水道タンクに逃げる!」とおばに手を引かれ、何とか助かりました。この場所は戦禍を伝える無言の生き証人。来年100周年を迎えます。今後も大切に守り、語り継いで行きたいです。

原作小説『君と花火と約束と』紹介



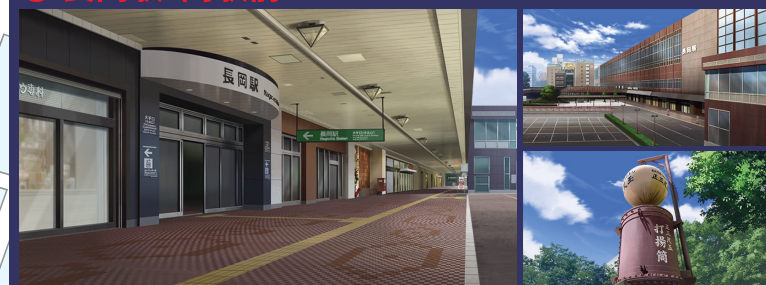
小学館「ガガガ文庫」刊



真戸香さん

原作は同名小説の『君と花火と約束と』。2025年12月に発行されました。作者の真戸香さんは執筆に際して何度も長岡を訪れ取材を重ねました。「小説がどのように映像化されるのか楽しみにしている」と期待を込めました。小説は全5章仕立て。「春」からはじまり「ふゆ」に終わるのですが、この章題には物語の秘密が絡んでいます。ぜひ映画と合わせてお楽しみください。

5 長岡駅・同駅前



花火の絵の謎を探るため、誠と煌は長岡へとやってきます。二人が降り立つのは長岡駅の大手口。駅前に設置された三尺玉の筒の大きさに驚く場面が描かれていますが、確かに大きい!ぜひ実際に訪れてスケール感を味わってみてください。

6 長岡高校



煌が転校する予定の高校として登場。煉瓦造りの正門は1916年に建設されたもので、国の登録有形文化財になっています。※門には触ったりせず、敷地の外から見学しましょう



先生役に挑戦!
UXアナウンサー
岡拓哉さん

母校の先生役という大役に緊張も…
“長岡弁”での登場人物たちとのやり取りにも注目してください!

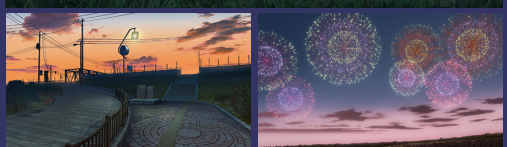
花火・ロメモ

復興祈願花火フェニックスは、最も多い年で15カ所からの打上げで、幅は2.8kmに達しました。

花火・ロメモ

慰霊の花火「白菊」は空襲の日時・8月1日22時30分のほか、2日、3日19時30分にも打上げられます。

10 長生橋・土手・河川敷



長生橋とその周辺は物語のキーになる場所として何度も登場します。1937年にできた現在の長生橋は長岡空襲を生き抜いた貴重な存在で、花火大会でもナイガラの舞台になるなど、多くの市民に愛されています。

正三尺玉 打上げ場所



花火・ロメモ

正三尺玉は600m上空まで打ち上げられ、直径650mの大きさで開きます。

長岡花火に関する情報はこちら!



アオーレ長岡のシアター
アオーレ長岡内にある「長岡花火情報室」では花火の実物大模型やパネルなどを展示。観光インフォメーションも兼ねています。240インチのスクリーンを有する「シアター」では過去の花火大会のダイジェスト映像、花火の見どころ紹介、長岡花火をモチーフにしたアニメ作品など10以上の花火関連のコンテンツから好きなものを選んで観賞できますよ。すべて無料なのもうれしいですね。

8 アオーレ長岡



誠がハルの家に向かうシーンで登場。市庁舎が入る複合施設で、設計は世界的な建築家の隈研吾さんです。花火情報室や花火の映像が見られるシアターもあります。

7 城内通り



煌を探して誠とハルは、自転車に乗ってこの通りを横断して長岡高校へと向かいます。長岡駅から近く、ホテルや飲食店が立ち並んでいます。